

- 敬老式典
 - ・理事長挨拶 敬老の日にあたり
 - ・職員体験発表
- 第30回聖母園夏祭り
- 改修工事完了のお知らせ
- 特別養護老人ホーム聖母園
 - ・元気な聖母園
- 聖母園グループホーム
 - ・お蔭様で12年目を迎えます
 - ・グループホームのご長寿
- 海の星保育園通信
- デイサービスだより
 - ・旅路の荘
 - ・カトレア荘
 - ・いぶきの家
- 養護老人ホーム聖母園
 - ・園内敬老式典
 - ・開園記念日
 - ・日善幼稚園との交流会
- 聖母園俳句会
 - ・橋本幸子 選
- 活動あれこれ
 - ・体育教室



第97号
 発行 希望の丘
 発行年月日 2014年10月15日
 印刷 聖母の騎士社



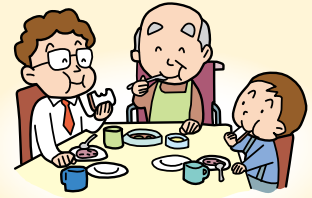
幼年消防訓練（海の星保育園）

理事長あいさつ

敬老の日にあたり



社会福祉法人希望の丘
理事長 萩原栄二郎



敬老式典を開催するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

毎年申し上げるのですが、人間の寿命は、神さまからいただいた大きな貴い贈り物です。自分勝手に寿命を延ばしたり縮めたりできるものではありません。私たちは、ご長寿をいただいている方々と一緒に神さまに感謝し、共に喜びを分かち合いたいと思います。敬老の日を祝われる皆様が、これからも末永く、お元気で過ごしにられますようお祈り申し上げます。ところで、敬老の日が近づきますと、毎年高齢者についての統計等がマスコミで取り上げられます。今年も百歳を超えた方が5万8千人に上ることが報じら

れ、また同時に介護者の人材不足が年々厳しさを増していることも報じられています。このよ

うな中、介護者補助役としてのロボットの開発もかなり進んでいるようです。そのロボットは、相手の気持ちを読み取り、会話もでき、人間に似た顔の表情や仕草もできるように作られていると聞きます。このような統計やロボット作りは、将来を見据えた有用なことだと思えます。

さて、今日の敬老式典にあたって、私たち職員は、介護に携わっているものとして「老人を敬愛する」とは何かについて、考えてみたいと思います。わたしたちは敬老の日に合わせて

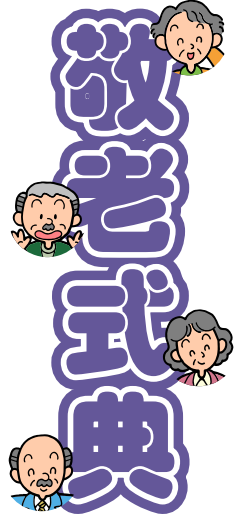
て報じられる統計や介護者不足の数字を眺め、将来を悲観するだけで良いのでしょうか。また、介護者が少ないと嘆きながら、手をこまねいてロボット君のお出ましを待っておればよいのでしょうか。私はそうは思いません。

今ここで、自分が関わる方々に、自分ができる最上のものを差し上げるようにすることこそ、高齢者を敬愛することであり、大切なことだと思います。何故なら今、自分が向き合っている方を大切にすることなしに、他の人を大切にすることはできないからです。私たちは人間を満たし、豊かにしてくれるものが何であるか知っています。毎日の、私の優しいまなざし、相手の話に真摯に耳を傾ける態度、優しい声掛け等、今私にできる惜しまない奉仕こそ、敬老の日の最高のプレゼントであり、これから私たちが毎日差し上げなければならぬプレゼントです。このような奉仕が統

計などで見えてくる難題を解決する糸口になると信じます。私たち職員は、介護の点数だけに気にする無表情のロボットにならないようにしましょう。むしろ、あなたが神さまからいただいているすばらしい能力（目、耳、口、手足等）を存分に活かし、利用者の方だけではなく、自分が関わる全ての人に対して、表情豊かな人間、そして幸せを運ぶ人でありたいと思います。敬老の日にあたり、この決意を新たにし、心と力を合わせて邁進しましょう。

終わりにになりましたが、本法人と施設運営の為、日頃から惜しみないご支援、ご指導を賜ります関係者の皆さま、恩人の方々、ボランティアの方々、地域の皆様方に心からの感謝を申し上げます。今後とも皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。今日ここにご臨席の皆様の上に神のご加護とご多幸を祈念いたしまして私のあいさつとさせていただきます。

敬老式典



今年の敬老式典では、大刀洗町・久留米市を合わせて10名の方が表彰を受けられました。

大刀洗町では、大刀洗町一番の御長寿である、111歳の山田モト様を始め、103歳の重富五六様・102歳の白石満壽夫様・101歳の平田ナツミ様が大刀洗町町長である安丸国勝様より御長寿お祝いの賞状と記念品を頂きました。

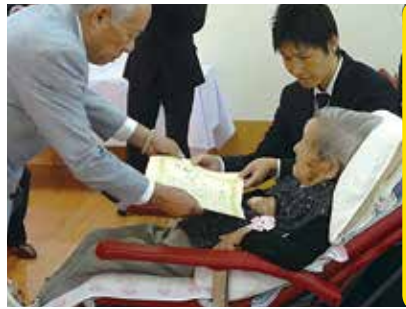
また、白寿のお祝いに倉員ツイノ様・平田ツヤ子様、米寿のお祝いに高田カツエ様・井上重

天候にも恵まれた9月16日、聖母園敬老式典が執り行われました。福岡県議会議員・井上忠敏様、大刀洗町町長・安丸国勝様、大刀洗町議会議員長・長野正明様より来賓祝辞と励ましのお言葉を頂きました。

市様が記念品を頂きました。

久留米市では、久留米市一番の御長寿である110歳の山下ハルノ様と101歳の小林満様がそれぞれ御長寿お祝いの賞状と記念品を頂きました。

表彰の際には、山田モト様と山下ハルノ様の年齢が読み上げられると、参列された皆様から驚きの声が聞こえてきました。102歳の白石満壽夫様は自分の足でしっかりと歩かれ、表彰の際には深々と



大刀洗町最高齢 百一十歳 山田モト様



久留米市最高齢 百十歳 山下ハルノ様



姿勢を正し表彰を受ける 百二歳 白石満壽夫様

お辞儀をされ表彰を受けられました。来賓の皆様に見守られ、温かく御長寿の表彰を行うことができました。

その後、各種表彰と職員を代表して久保田マナミ・増井隆吉の体験発表が行われました。

各種表彰では、施設功労者として、高額寄付者に鳥羽健次様、物品寄付者に江上嘉幸様が表彰され、感謝の品を贈呈させて頂きました。

職員永年勤続表彰では、勤続10年の表彰として、中願寺敏・平田将一・野田真弓に感謝状、勤続25年の表彰として、萩原逸子に表彰状を授与し、中願寺敏が謝辞を述べました。子育て支援表彰では、吉岡寿裕が3人以上、野上美恵・藤井恵子が4人以上のお子さんの育児と仕事の両立を行っている職員の模範となる生活に表彰も行われました。

温かく見守る利用者の皆様



各種表彰を受ける皆様



【職員体験発表】

保育士を活かした人間性豊かな介護士に



■ 養護老人ホーム
久保田マナミ

私は、小さい頃から保育園の先生になることが夢で、高校も短大も保育専門の学校へ進学しました。しかし、「子どもはとても可愛い、好きだけではやっていけない、私には向いてないな。」と感じ、保育士の資格があると一年で介護福祉士が取れる制度があると知り、福祉の専攻科に入学しました。幼児から高齢者までの人生のトータルを学校で学び、保育園も介護施設もある希望の丘に就職しました。現在養護老人ホームで働き、三年が過ぎようとしています。養護老人ホームには、認知症の方、心身に障害のある方、介護が必

要な方、身体は元気に見えても、悩み・ストレスを抱えている方もおられます。私は、その様々な日々の日常生活の支援をさせて頂いております。はじめは、接し方が分からず、誤解を招いたり、拒否されたりすることもありました。また、利用者同士の意見の食い違いで、対立することもあり、精神的に崩れ落ちる日々もありましたが、利用者の方からの感謝の言葉、先輩方や同期の職員に支えられ、前向きに仕事が出来ようになりました。

仕事をさせて頂く中で、希望の丘の4つの理念に基づき、相手の気持ちを理解するように努めています。最近では、その理解が相手に伝わっていることを実感出来るようになり、利用者の方との信頼関係が少しずつではあります、築かれています。思います。

今後、保育士を活かした人間性豊かな介護士に近づき、自

素直な気持ち



■ グループホーム
増井隆吉

素直な気持ちで「ありがとうございます」と言ったのはいつ以来だろうか。その時、ふと思いました。

ある日、いつものように利用者様の介助を行い、利用者様より労いの言葉を頂いた時、私は「こちらこそありがとうございます。」と言いました。その時は何も疑問に思うこともなかったのですが、仕事帰りにふと、なぜ労いの言葉に対して、私は「ありがとうございます」と返答したのだろうか。自分が介助を行ったのに。と疑問に思いました。そして素直な気持ちで「ありがとうございます」と言ったのは何時以来だろうか。

分の可能性を広げ、ケアマネージャーの資格取得を目指し、更なるスキルアップに努めます。

翌日、職員の依頼に何時ものように、快く手伝って頂いている利用者様に、「ありがとうございます。」と声を掛けると、「こちらこそありがとうございます。」と返答がありました。今までの私は無意識に感謝を求めています。ですが、利用者様は、感謝を期待する事は一切なく、むしろ素直に感謝されています。私はいつの間にか、利用者様に感謝の心を教わっていたと思います。また、私は利用者様の生活のお手伝いをさせて頂いているのだと、学びました。

法人の理念にもある真実の心、感謝の心。私は利用者様から教えて頂いたと思います。利用者様はいつも真実の心で、いつも感謝の心で私達に接していただいています。人の役に立ちたいとの思いで福祉の仕事につきましたが、多くの事を教えて頂き、また沢山の成長の種をいただきました。

以前と比べ、私はやさしくなれたと思います。心が豊かになれたと思います。そして何より、素直な気持ちになれました。



「テレジア会」の皆様にもご協力をいただき、焼きそばやカレーライス、焼き鳥、フランクフルト等の模擬店を開きました。聖母園の味は地域の皆様にも大好評！

保育園児の踊り『よさこいエイサー琉球王』鳴子を使い、沖縄のエイサーに乗って踊る明るくかっこいいダンスでした！



北野町風流保存会創作太鼓『轍』の皆様による演奏！迫力のある太鼓と、幻想的な笛の音が会場内に響きわたり、夏祭りの雰囲気を一層盛り上げていただきました。



メインイベントは『カラオケ大会』各事業所の職員だけでなく、地域の皆様にも参加していただきました。衣装にもこだわり、会場内の応援にも熱が入っていました。優勝は、特養職員の西口さん、近藤さんペアでした。おめでとうございます。



第30回 夏聖母園祭り

7月27日に「第30回聖母園夏祭り」が開催されました。当日は天候の不安もありましたが、地域の皆様をはじめ、在園者及びそのご家族様等多数ご参加をいただき、多くの善意やご協力に支えられながら盛会のうち無事終了する事ができました。

改修工事完了のお知らせ

社会福祉法人 希望の丘
理事長 萩原栄三郎



この度、平成25年度共同募金の配分を受け、養護老人ホーム聖母園の「エレベーター制御改修工事」をすることができました。大変感謝し、心より御礼申し上げます。昭和61年9月に設置されたエレベーターは27年を経過しており、耐用年数を過ぎ、改正された建築基準法にも適用しておらず、早急な対応と使用中の事故発生が最大の懸念事項でした。この度の改修工事により、内装も本体機械も最新型のもので設置され、その懸念事項が一掃されたことは最大の喜びであります。これから、自立者はもちろんですが、特に車椅子使用者や杖歩行の高齢者が、安全に快適に整備されたエレベーターを使用しながら、様々な行事やクラブ活動に積極的に参加され、日々の生活範囲も拡大し、自分らしく生活出来ることが大いに期待されるところです。貴重な共同募金の配分を受けて改修されたエレベーターをこれからも大切に使用していきたいと思っております。本当に有難うございました。

特別養護老人ホーム 聖母園

「元気な聖母園」



「おめでとう
おかしかったです！」



**感謝の気持ち
を込めて…**



敬老福祉週間にあたり、日頃からお世話になっていらっしゃる方々に感謝の気持ちを伝える為、皆様がクッキー作りを行いました。
これからも私たちは多くの地域の方々に支えられている事を忘れず、感謝の気持ちを持って日々、生活していきたいと思えます。



有事の際は、
私たちにお任せ
下さい!!



**ユニット別
日中想定避難訓練**

自然災害の脅威に直面している昨今、9月は防災月間ということもあり、特養では、ユニット別に分かれて日中想定避難訓練を実施しました。
日頃から有事の際に備えて、訓練を行う事で、職員一人ひとりの意識を高めていきたいと思えます。

**元気な、
御長寿さん**

山田モト様は111歳で大刀洗町一番の御長寿さんです。久留米市一番の御長寿さんは110歳の山下ハルノ様であり、大刀洗町・久留米市一番の御長寿さんが元気に過ごされています。また、小林満様と平田ナツミ様は、共に101歳で特養には4名の100歳以上の方が居られます。

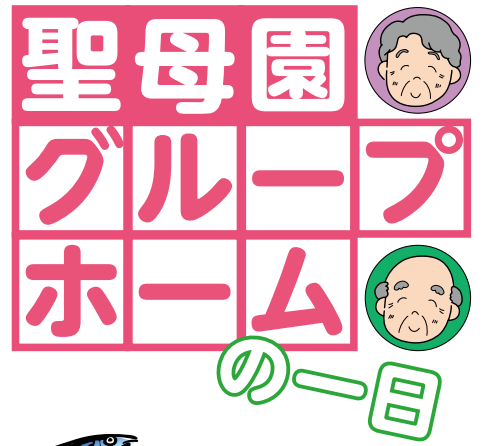
9月12日には、久留米市長である榎原市長様が聖母園に来園され、山下ハルノ様と小林満様にご長寿お祝いの賞状と記念品を贈呈されました。
3ページの敬老式典特集でも紹介していますので、ご覧ください。





1日、18名全員元気に、12年目

『お陰様で12年目を迎えます』



東北より届いた、新鮮な秋刀魚



を迎えました。恒例の『日頃お世話になってる皆様へ、手作りクッキーでお礼』として、地域の皆様方に感謝の気持ちを含めて手作りクッキーを作りました。

5種類のクッキーは、大勢の利用者様で袋詰めを行い、90袋を準備しました。日頃より、買い物や散歩などで、地域の方との出会いがあります。開園記念日にこのようにして、地域に出向くと、あらためて、近所や地域の方との関係の大切さを感じます。皆様方に支えられている事に感謝です。これからも宜しくお願い致します。



また、震災の翌年より始めた、『手作り梅干しを東北へ』も今年で、3回目となりました。

お礼の電話と共に、心のもったお礼状に加え、今回は、写真も添えて頂きました。

また、後日東北より、沢山の新鮮な秋刀魚を頂きました。

まだまだ、復興は先の様ですが、東北の方々のお元気な暮らしぶりを感じることが出来ました。

これからも、私達に出来る事は些細な事ですが、続けて行きたいと思えます。

103歳と102歳のご長寿のお二人に、健康で長生きの秘訣をうかがいました。

重富様は、毎日の晩酌と何でも美味しく頂く事。白石様は、自分の足でしっかりと歩く事だそうです。厳しい時代を乗り越えられたお二人は常に前向きで朗らかな方です。一緒にいる私達がいつも元気を頂いています。

(黒木)



『グループホームのご長寿』

うみのほしゅうしゅ

題字：村上梨緒さん(5歳)



10月18日に行われる運動会に向けて、子ども達は今練習に励んでいます！マーチング、組体操を通して、お友達と力を合わせることで、一つのことを完成させる喜びを味わってほしいと願っています。



子ども達は今、楽しさ、喜び、悔しさなど色々な感情を抱き、一步ずつ成長しています。元気いっぱいの子どもの達の演奏、演技を是非お楽しみ下さい!!

皆さまのご来場
お待ちしております!!



運動会は、ドリームセンターで行います! 戸外とはまた違った雰囲気をお楽しみ下さい! ☆



海の星保育園運動会 平成26年10月18日 9時～ 場所:大刀洗町ドリームセンター



0～3歳児のお友達も運動会に向けて、練習を頑張っています!! 今年ドリームセンターで開催されることになり、0.1歳児の小さな赤ちゃん達も、思い切りハイハイをしたり走ったりすることが出来ます☆小さな子ども達ですが、気合は十分です!!



ご声援、宜しく願いたします。



たのしい思い出がいっぱいできたね!!

7月27日(日) 聖母園夏祭り

今回、初めて聖母園夏祭りに子ども達が踊りで参加しました!! 沢山のお客様に見守られ、子ども達は堂々と踊りを披露することが出来ました。ハッピーを着て、鳴子を持って、大きなステージに立たせて頂き、子ども達はまた一つ大きく成長できたことと思います☆



かっこよく踊れてたかな?とっても楽しかったよ♪



ん...?これ何だろ?



見て!泥だんご♪気持ちいいよ~!



ワニさんだぞお~!! プール大好き☆



今年度は、0.1歳児のお友達も増えて、更に賑やかな海の星保育園になりました!初めてのプール、初めてのそうめん流し、初めてのセミ取り... 保育園では楽しいことがいっぱい! 沢山経験して、どんどん大きくなっていこうね☆



ブルーベリーおいそう♡ 優しく採らなきゃ♪



新しい先生が来られました! 宜しくお願いします☆



皆様こんにちは。はじめまして。8月より海の星保育園で社会人1年目をスタートさせて頂くことになりました、上島と申します。

海の星のように、キラキラと輝く、個性を持った子ども達と関われることに嬉しい思い出がいっぱいです! まだまだ未熟者ではありますが、子ども達と共に日々成長し、希望の丘の一員として恥じない姿で勤めさせて頂きたいと思ひます。

どうぞ、宜しくお願い致します。

・デイサービスだより

旅路の荘

寿



7月1日に今年3回目の百歳の祝賀会を開くことが出来ました。樋口イマヨ様です。園児さんの「おめでとうございます。」の声に照れながらもニッコリ。そして、夏の恒例行事となっていています素麺流しを8月12・13日に行いました。食べ慣れた素麺も、青竹を流れるとなんとも美味しく、いつもより食欲増進され箸が止まりませんでした。

また、この夏の締めくりに9月10日・11日に納



涼会を開催しました。内容は、ゲーム4種を模擬店として職員が担当し、『輪投げ』・『ヨーヨー釣り』・『ワニを叩いて退治する』・『ワニワニパニック』・『ダルマ落としの要領で王様の頭を最後まで倒さない』・『王様落とし』をいたしました。

いつもは表情に乏しく活動に消極的な方が、お祭りの雰囲気につられ、心からの笑顔を見せて下さったり、予想外に俊敏な動きで職員を圧倒されたり、普段は控えめな男性利用者の方が大笑いされ楽しまれていたり……。改めて今回、雰囲気づくりの大切さを学んだように思います。

かき氷も職員の力の見せ所。一生懸命人力で機械を回し、ふわっとした口どけの良いかき氷になりました。皆さんの口の中は、赤・青・緑など色とりどりに染まっていました!

旅路の荘は今後もコスモス花見、手作りおやつ、芋ほり・焼き芋、忘年会と行事が続きます。利用者の皆様の笑顔を思い浮かべながら企画していきます。お楽しみに!

(佐々木)



カトシア荘

夏といえば…『そうめん』
竹の器にきれいに彩られたそ
うめんを食べ、夏を満喫しま
した。

秋といえば…「お月見団
子」白玉粉をこね手際よく丸
めて下さる姿に「昔取った杵
柄」という言葉が頭をよぎり
ました。「久しぶりにしたよ」



いつもと違う食材や
竹の器に大満足!



と素敵な笑顔が見られていま
した。きな粉とあんこで美味しく
頂きました。

今年は「スーパームーン」と
言って、通常より大きく光り輝
く満月を3回観ることができま
した。

「夜、是非見てくださいね」
と声掛けしていると、数名の方
がご覧になっていました。「い
つもと変わらんやったよ」とか
「きれいやったね」等、色々と
感想を聞くことができました。

次回のスーパームーンは来年
の9月28日です。めったにない
機会ですので、一年後、楽しま
に過ごしてみたいかがです
か?
(原田)

いぶきの家

今年も「いつ行くとね?」
との声上がり、9月3日
17日に田主丸へ『ぶどう狩
り』へ行ってきました。

今年の夏は雨が多く、ぶど
うの成熟を心配してしました
が、ぶどう園へ行ってみると、
しっかりと色づき、甘い香り
を漂わせているぶどうがスラ
リと並んでいました。その光
景を見た利用者様も目を輝か
せ、早速カゴとはさみを持ち
収穫されました。毎年の恒例
行事になり、利用者様の目も
肥えて大きさ・色・艶の三拍



このぶどうが、一番おいしそう〜!

今年もたくさん収穫しました



子揃った良いものを収穫されて
いました。

ぶどう園の中は傾斜や溝があ
りますが、利用者様の動きを
見ていると傾斜も苦にされず、
しっかりと足取りで歩いて
いる姿が頼もしく、皆様と日々
行っている運動の成果が出てい
るよう感じました。足腰が弱
ると外出や日々の生活に支障が
出てきますので今後も下肢筋力
の低下防止等に力を入れて、利
用者様の要望に合わせて外出企
画ができるようお手伝いさせて
いただきます。
(中島)

養護老人 聖母園 ホム 一 園

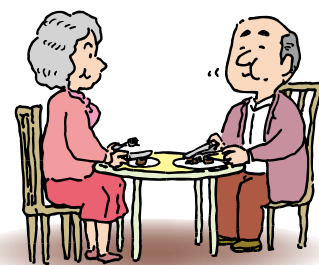


園内敬老式典

9月18日に園内敬老式典が行われ、今年には2名の方が大刀洗町長より記念品が贈られました。平田ツヤ子様(99歳)と井上重市様(88歳)です。

平田ツヤ子様は、養護老人ホームの最年長の方で、押し車を使用していますが、ご自分で歩行され、生活されておられます。元気の秘訣を聞いてみると、「運動するこつたい。」と言われて運動をされています。これからも身体に気を付けて元気にお過ごし下さい。おめでとつございます。

他にも園内敬老式典では、海の星保育園の子ども達から歌のお祝いを頂いたり、日頃から野菜の皮むきや食堂の掃除、中庭の草取りをして頂いている方に、活動表彰が行われました。その後は、祝賀会が行われ、タジン鍋の御馳走を食べて、心もお腹もいっぱいになりました。また、職員恒例の出し物もして、大変盛り上がり楽しい時間となりました。皆様、今後もご健康に賜り、元気にお過ごし下さい。



祝白寿

平田ツヤ子様



祝米寿

井上 重市様

第68回開園記念日

開園記念日



9月1日に第68回の開園記念日を迎えました。常務理事より、社会福祉法人希望の丘が戦後に開設されたことや開設当時のご苦労が語られ、利用者の方は真剣に聞いていました。最後に田中葉子様より、「戦争は絶対にしないでほしいです。これからも平和に恵まれた生活を続けていけるよう、お互いに助け合っていきたい。」との言葉を頂きました。

昼食には、開設当時に思いを馳せておにぎりと味噌汁を頂き、午後からは、「昭和の記録」のDVD鑑賞をしました。これからも今の生活が当たり前と思わず、感謝の心を持ち生活しましょう！

幸せなら
肩たたこう♪
トントン♪

ついでにきょうはねだー！



おばあちゃん
手出して



日善幼稚園様との交流会



P.S. 今月号から養護老人ホームの扉の担当をさせて頂きます。支援員の久保田と申します。よろしくお願ひします。

9月12日に日善幼稚園様との交流会が行われました。子ども達の歌のプレゼントやレクリエーションを通し、利用者の方は元気な子ども達から笑顔とパワーを頂きましたよ。最後は、利用者の方の手作り人形とお菓子を渡しました。最高の時間でした♪



聖母園俳句会



橋本幸子

選

選者近詠

秋 草

穂を解きし稲にようやく日ざし来し
どこに咲きぬても親しや萩の花
草茂り過ぎたる庭のままならず
秋草の供華にローソク灯しをく
名月や夫なき宵をしみじみと



(平成二十六年七月聖母園俳句会)

【特選】

寝たきりの背中に団扇風送る
耳ふさぎ数をかぞへし稲光
校庭の初蝉鳴いてみな眩し
逝く人の思い出たどり梅雨しとど
男衆の力と氣迫山笠担ぐ
青空を流るる雲に秋を知る
扇風機首振る方に子も動く
花ゆれて月下美人の咲く静寂
涼やかに挨拶交はしつつ介護
庭木々の毛虫退治の追ひつかず
子燕の名残り惜しげに飛ぶ古巢

【本選】

田植すみみのり多かれとし祈る
青田波遙かに遠く彼方まで
独り居の父の暮らしや梅雨籠
つかの間のパラリと降りし夏の雨
スーパールの自然手が伸ぶ冷奴
風呂あがり心地よきかな青田風
夕立にあわて対処の聖母園
梅雨明の待たるる園の行事かな
こまごまと見廻る台風一過かな
赤青黄どれにしようかかき氷
出勤路日に日に深む青田かな
人知れず山百合今を盛りとす
台風一過何事もなく安堵の日
音色よき風鈴ひとつ買ひ求む

(八月聖母園俳句会)

【特選】

せみしぐれ暑さしのぎもなほ暑く
里山の景なつかしや栗の花
静けさの葉ゆれもなくて台風前
旅終へて景は植田を變はりぬし
水無月の水たつぷりと田を満たす
青紫蘇の風味そのまま食卓に
散歩道蚊帳吊草の心引く
夏風邪をひいて眠れぬ夜の続く
さざ波のごとく青田をゆらす風
あつい日にひと汗流しトコロテン
眠れない夜を癒やし青田風
青田風癒やし香り身をつつむ

【本選】

夕暮の風軽くなり秋めける
寝ねし子の指吸ひながら夜の秋
原爆忌知らない人の多くなり
夜の秋産後の疲れ癒す里
クーラーの調整まめに介護かな
蚊遣香そつと点けをく孫寝床
今日も又蝉しぐれより目覚めたる
墓参父の歩みに添うてゆく
花火見る孫の動きを見る祖父母
通り雨して清々し夏木立
女郎花読み間違へてぬしことを
盆踊力込め打つ大太鼓

萩原美代子 前原 健輔 池田 精蔵 萩原アサエ 齊藤賀壽子 石橋 昭二 米替 直樹 萩原美代子 片山 スワ 萩原 逸子 福田 博志 萩原 逸子 萩原アサエ 福田 博志 前原 健輔 萩原 逸子 萩原アサエ 米替 直樹 片山 スワ 萩原 逸子 萩原アサエ 福田 博志

石橋 昭二 片山 スワ 萩原アサエ 片山 スワ 石橋 昭二 萩原 逸子 齊藤賀壽子 萩原美代子 藤川 渉 鬼塚 武 池田 精蔵 萩原 逸子 池田 精蔵 萩原 逸子 谷口由美子 片山 スワ 福田 博志 萩原アサエ 萩原美代子 前原 健輔 福田 博志 萩原アサエ 萩原アサエ 福田 博志

山の端の茜に映えて赤トンボ
空蟬の朝日に映えてゆれてをり
蝉しぐれしげしりハビリ軽くして
雨あがり蝉いっせいに鳴きはじむ
床につく時また蟬の声を聞く

新盆会納骨堂でロザリオを

早ようからジイジイジと孫と蟬
園児等のプールせましと大はしゃぎ
夏祭過ぎてしづかな夜となる

古里の心地よき風秋立ちぬ

聖堂のしづけさ深め虫の声

摘み集め七草の手にあふれをり

終戦の記念日天候荒れてをり

赤トンボ群れて乱れて庭を舞ふ

桐一葉兎と出会ふ径かな

甘やかし孫をとり合ふ盆休

雨多し蟬のなき声消えてをり

夏祭和太鼓の音すさまじく

蝉の声人の気配にひたと止む

園児等の思ひ出つくるミニプール

夏祭老いも若きも盛り上がり

ふるえる手線香火花をゆらす父

里帰り帰省なれども父笑顔

（九月聖母園俳句会）

【特選】

天高し餅踏みの児の一步かな

師の句碑に添うてしだれて萩盛り

聖堂に生けられてあし秋の草

池田 精蔵
萩原 逸子
石橋 昭二
萩原 逸子

田中 葉子

福田 博志
鬼塚 武

藤野 明美

片山 スワ

萩原アサエ

萩原 逸子

石橋 昭二

萩原アサエ

前原 健輔

藤野 明美

齊藤賀壽子

片山 スワ

鬼塚 武

谷口由美子

萩原美代子

〃

福田 博志

片山 スワ

萩原アサエ

何にでも拍手のおこる敬老会
今はなき利用者偲ぶ敬老日
名月や星をかくして輝やける
表彰のリボンまぶしき敬老日

【本選】

さわやかな思い出つくる子供馬車

爽やかや特選もらひ句会終ふ

コスモスの揺れゆるやかにたおやかに

湯浴みせし妻の髪とく居待月

秋の海広ぐる丘に父母眠る

こちよき風にふかれて秋を知る

いつの間に芒野なりし径をゆく

句碑に添ふ萩の盛りとなるお庭

なんとなく眠れぬままに秋の月

名月を話し相手としたる帰路

名月や子供の頃をなつかしむ

萩の花句碑にやさしく添うてをり

赤色の群れて淋しき曼珠沙華

台風に計画はみな飛ばされて

マリア在す庭を深めて句碑の秋

萩の原車窓にありし楽しみも

好物のもろこし食べて和み合ふ

どこからか漂ひ匂ふ秋刀魚かな

蛇のいまカエルのむさま冷まじく

庭いっぱいすだく虫の音園の庭

庭石を占めてこおろぎひとしきり

稲の秋豊かなること祈るのみ

耶蘇村をつつみてをりし秋夕焼

萩原美代子
前原 健輔
萩原アサエ
萩原 逸子

池田 精蔵

萩原 逸子
福田 博志

片山 スワ

今藤 敦子

萩原アサエ

萩原美代子

萩原 逸子

萩原美代子

鬼塚 武

〃

萩原美代子

萩原 逸子

片山 スワ

萩原アサエ

齊藤賀壽子

前原 健輔

今藤 敦子

石橋 昭二

〃

齊藤賀壽子

片山 スワ

前原 健輔

善意の「ご寄附・ご厚意、
心より感謝致します。」
(平成26年7月1日〜26年9月30日)

「ボランティア・交流会」

- ・モニカ 会様
- ・ゆりの 会様
- ・ビューティーケア ほほえみ様
- ・平田 孝康様 (絵画クラブ) 様
- ・橋本 幸子様 (俳句会) 様
- ・大塚 京子様 (歌の会代表) 様
- ・日善幼稚園様
- ・大刀洗小学校 四年生の皆様

「御寄贈・ご招待」

- ・萩原 義信様
- ・青木 康雄様
- ・藤野 悟様
- ・江上 嘉幸様
- ・中里 正義様
- ・中濱 護様
- ・堀田 久治様
- ・平塚 ヒロ子様
- ・重富 忠能様
- ・内田 真理子様
- ・武田 文夫様
- ・久次 等様
- ・吉瀬 志津子様
- ・平田 康雄様
- ・増山 春男様
- ・永吉 和洋様
- ・平塚 謙一様
- ・仲野 弘重様

「御寄付」

- ・平田 清治様
- ・権藤 徹太郎様
- ・田村 恵様
- ・カトリック今村教会様
- ・大刀洗町連合婦人会 会長 白水直子様



活動あれこれ

海の星保育園

体育教室

平成26年度より、海の星保育園で体育教室をしていただいています。月に2回、体育教室を行って頂き、子ども達に体を動かす楽しさを伝えて下さっています。子ども達は藤川先生との体育教室を毎回とても楽しみにしています。今後も先生と一緒にたくさん体を動かし、いっぱい遊んで、心も体もたくましく成長してくれることを願っています。



元気いっぱいの藤川 和希 先生

体育教室で、お世話になっています!



幼児・児童期における運動は一人ひとりの子どもの成長、発達に様々な影響を与えます。この時期に多種多様な運動を経験することによって運動能力、基礎体力が向上すると共に、脳細胞も発達します。この大切な時期に運動を通して、技術の習得はもちろん、「頑張る心」を育て、どんどん新しい事にも挑戦する積極性、もっと沢山の事を出来るようになりたいという向上心など、子どもの気持ちを大切に、健康な心と身体の発達のお手伝いをさせていただきたいと思っております。

これからもどうぞ宜しくお願い致します!!

行事予定

10月 コスモスの花見

俳句会吟行
芋掘り

11月 大刀洗町ドリム祭

聖母園杯GB大会

12月 もちつき
忘年会



連絡先

〒 8301223 福岡県三井郡大刀洗町 491番地
TEL 0942(77)0085
FAX 0942(77)2983
ホームページ
<http://www2s.biglobe.ne.jp/~seiboen/>
電子メールアドレス
kibonooka@kyi.biglobe.ne.jp

※当機関誌「扉」に掲載している記事、写真は、本人またはご家族の了承を得ております。
※皆様の御意見・御感想をお待ちしております。どこへもお寄せ下さい。
※当法人は、規定に基づき情報開示を行っております。

編集後記

「台風」計画はみな飛ばされて 萩原逸子。
一日の予定も、一週間の計画もなかなか思い通りにいかないことが多いものです。そうすると、私たちの日々の生活の中で、見て見ぬふり、聞いても聞かぬふり、が起ります。「忙しい」「時間が無い」「予定が詰まっている」「私がするべきことではない」など、いろいろの言い訳を付けてそこから逃げようとしています。

聖書にある「善きサマリア人の話」では、強盗に逢って瀕死の状態の人を見ながら、二人の人は通り過ぎるが、3人目の人はその人を助けました。通りかかった人は皆、それぞれに自分の大事な用件と計画があり、たまたまそこを通りかかったのでしょうか。3人目の人はその人を介抱し、宿屋へ連れて行き、費用が足りなければ帰りにまた払いますと行って、そこを後にします。なぜそこまでできたのでしょうか?この人も大事な予定と用件があったであろうに、この場面に遭遇して、自分の計画、予定のすべてを放棄するのです。

私たちの生活や仕事の中で、このような劇的なことが起こることはほとんどありません。だからこそ、毎日の予定や計画を誠実に実行すること、そして必要であれば喜んでそれを放棄し、本当に優先すべきことを実践する自由を持ちたいものです。

(鳥羽)